

# 未来を拓く学校づくり推進事業

## 社会的背景

- ① 少子高齢化
- ② 産業構造の変化
- ③ 障害者との交流機会の不足

## 地域社会を取り巻く現状

- ① 地域コミュニティの衰退
- ② 地場産業の衰退、後継者不足
- ③ 障害者に対する理解不足

## 県立学校を取り巻く現状

- ① 人口減少地域における高校生の減少
- ② 目的意識の高い専門高校生の減少
- ③ 特別支援学校の児童・生徒・保護者と地域のつながりが薄い

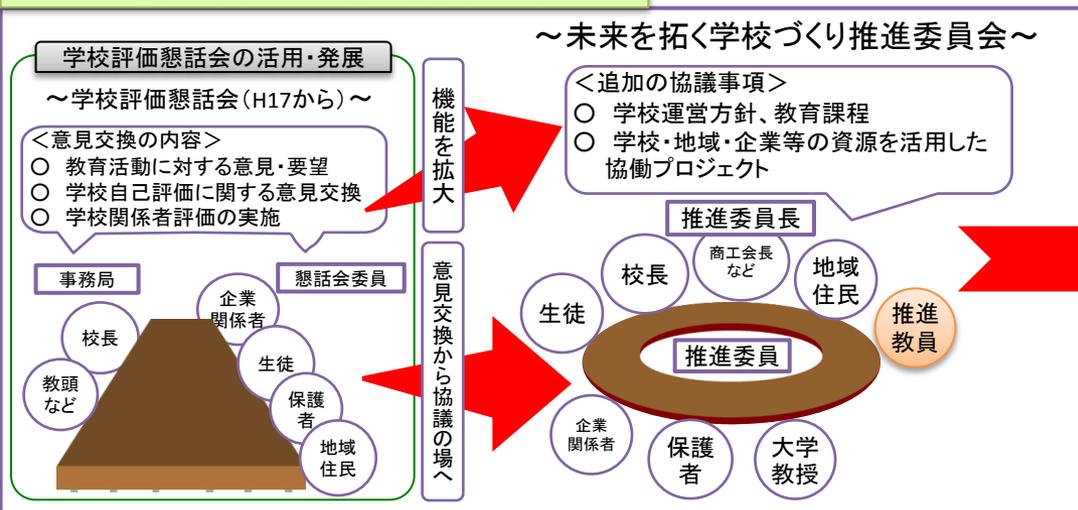
地域社会と学校を取り巻く現状は密接に関連 → **協働型学校づくり**による課題の解決が望まれる

## 事業概要

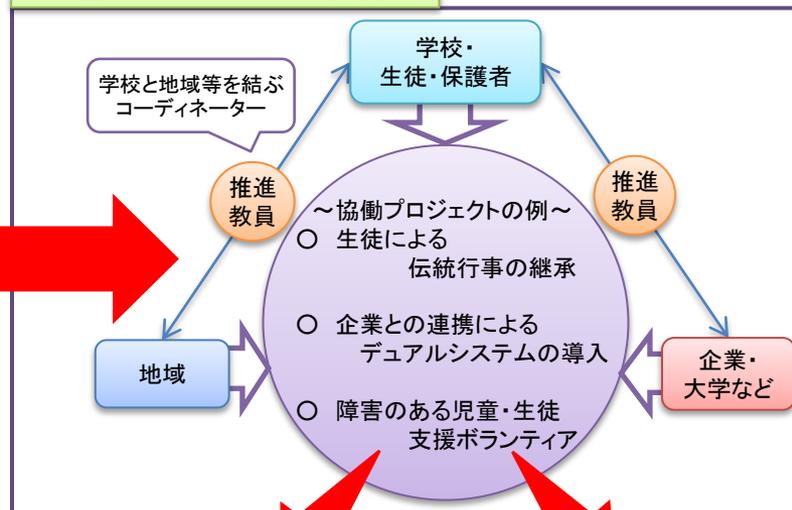
学校・地域社会などが**協議**のうえ、それぞれの資源を活用した**協働プロジェクト**を実施することにより、学校・地域社会の活性化を目指す

## 事業内容

### 1 未来を拓く学校づくり推進委員会の設置



### 2 協働プロジェクトの実施



## 事業計画

平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 推進校3校を指定 (4月)</li> <li>● 教育委員会、スーパーバイザーの支援のもと推進委員会を運営し、協働プロジェクトを実施</li> </ul>
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中間報告 (9月)・・・中間報告をふまえて、今後の方向性について検討</li> </ul>
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最終報告 (3月)</li> </ul>
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最終報告をふまえて、他の県立学校へ拡大 (検討)</li> </ul>

## 事業効果

<p><b>&lt;学校への効果&gt;</b></p> <p><b>地域に根ざした学校運営が実現</b></p> <p><b>目的意識の高い生徒の増加</b></p> <p><b>生徒の自己肯定感の高まり</b></p>	<p><b>&lt;地域等への効果&gt;</b></p> <p><b>地域の活性化</b></p> <p><b>地元企業の人材確保</b></p> <p><b>障害者理解の促進</b></p>
---	---